



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 I-ne 上場取引所 東  
 コード番号 4933 URL https://i-ne.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 洋平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 橋本 恒平 (TEL) 06-6443-0881  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	7,194	—	956	—	937	—	536	—
2020年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 538百万円(—%) 2020年12月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	62.08	59.70
2020年12月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2020年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第1四半期の数値及び2021年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率について記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	13,322	7,477	56.2
2020年12月期	13,165	6,939	52.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 7,483百万円 2020年12月期 6,932百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	14.0	220	△47.0	200	△45.9	180	△28.4	20.85
通期	25,700	10.0	1,650	9.1	1,600	15.1	920	1.6	106.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	8,634,900株	2020年12月期	8,634,900株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	一株	2020年12月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	8,634,900株	2020年12月期1Q	一株

(注) 当社は、2020年12月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第1四半期の期中平均株式数を記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が継続しており、2021年1月には11都道府県で2回目の緊急事態宣言が発令されるなど、経済活動の停滞や個人消費の悪化など厳しい状況が続いております。感染拡大防止策を講じる中で経済活動の緩やかな回復が見込まれますが、景気の先行きは依然として先行き不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況の中で、当社グループは「ビューティーテックカンパニー」として、「スピード」「デジタルマーケティング」「クリエイティブ」を強みとして、独自の商品・ブランド開発モデルによって、積極的な新商品開発、マーケティング、市場開拓、海外展開及び事業提携を進めてまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (a) 国内事業

主な事業内容は、当社が開発したブランド商品の日本国内の卸売事業者を通じた小売店及び量販店運営事業者への卸売販売、インターネットを活用した日本国内の一般消費者への直接販売であります。

国内事業では、持続的な成長に向けて、当社が強みを持つヘアケア、スキンケア、美容家電分野の継続的な投資実行及び新たなトレンド発掘に注力しました。

BOTANISTブランドにおいては、2021年2月に「ボタニカルボディソープ クリアクレンズ」を発売いたしました。また、2021年3月にスタンダードラインである「ボタニカルシャンプー・トリートメント」をフルリニューアルし、発売いたしました。新デザインの導入や品質の更なる向上、容器全てをプラスチック容器からバイオマス容器へと切り替え、サステナブルなブランドとして、オンラインストア、BOTANIST Tokyo（表参道原宿）、BOTANIST ルクア大阪店、全国バラエティショップ、全国ドラッグストアにて展開し、ブランド拡大への取り組みを行っております。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛等が継続している中においても、ドラッグストア及びオンラインストアを通じた販売は堅調に推移し、売上高の伸長に寄与しました。

SALONIAブランドにおいては、2021年2月に2021年春夏限定ヘアアイロン「Fresh Upシリーズ」を発売いたしました。また、2021年3月では2年連続ヘアアイロン売上シェア日本一（注1）となったことを受け、お客様への感謝の気持ちを込めて、「SALONIA日本一ありがとうキャンペーン」を開始いたしました。SALONIAブランドも引き続き新しい取り組みを行い、売上高の伸長に寄与しました。

その他ブランドとして、禁煙をテーマとしたNICOLESSブランドでは、2021年1月にお笑いコンビの三四郎さんを声優に迎えてブランド初となるTVCMを主要都市で放映いたしました。また2021年3月には新フレーバー「ストロングメンソール」を発売いたしました。クレイビューティーブランドDROASでは、2021年3月に「クレイヘアマスク」を発売し、ご好評いただいております。合同会社Endianで販売するリラクゼーションドリンクブランドCHILL OUTでは、2021年3月にカロリーゼロ・糖類ゼロの新リラクゼーションドリンク「ゼログラビティ」を発売し、自動販売機及びコンビニエンスストアでの配荷の拡大に取り組みしました。

注1 出典：富士経済「美容家電・健康家電マーケティングトレンドデータ2020」2018～2019年実績

以上のことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,061百万円、営業利益は1,273百万円となりました。

## (b) 海外事業

主な事業内容は、当社が開発したブランド商品のインターネットを活用した海外の一般消費者への直接販売、並びに海外のインターネット販売事業者、販売代理事業者、美容専門店への卸売販売であります。

一部の取引先に関して、販売価格やブランディングの管理面から徐々に整理を行い、中国においてはアリババグループの越境ECであるTmall Globalを通じた一般消費者への販売、香港、台湾においては同国内に多数の店舗が展開されている化粧品・コスメショップ・小売店での販売に継続的に取り組みました。また、2020年7月に中国上海に設立した子会社「艾恩伊（上海）化粧品有限公司」にて、引き続き、アリババグループの運営するECサイトTmall.comへの販売拡大に継続的に取り組みました。

以上のことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は132百万円、営業損失は29百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,194百万円となりました。また、営業利益は956百万円、経常利益は937百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は536百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## A) 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、12,515百万円となり、前連結会計年度末よりも106百万円増加いたしました。その主な内訳は、現金及び預金が2,156百万円減少し、売掛金が1,518百万円、商品が118百万円、原材料及び貯蔵品が95百万円、前渡金の増加によりその他の流動資産が530百万円、それぞれ増加したことによるものです。

## B) 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、807百万円となり、前連結会計年度末よりも51百万円増加いたしました。その主な内訳は、有形固定資産が23百万円増加し、繰延税金資産の増加により投資その他の資産が37百万円増加したことによるものです。

## C) 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、5,011百万円となり、前連結会計年度末よりも、141百万円減少いたしました。その主な内訳は、買掛金が77百万円、未払金が181百万円減少し、返品調整引当金が141百万円増加したことによるものです。

## D) 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、834百万円となり、前連結会計年度末よりも、239百万円減少いたしました。その主な内訳は、長期借入金が236百万円減少したことによるものです。

## E) 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、7,477百万円となり、前連結会計年度末よりも、538百万円増加いたしました。その主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が536百万円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、2021年2月12日付「2020年12月期決算短信」で公表いたしました業績予想数値から変更はありません。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が当該資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,269	5,113
売掛金	3,373	4,892
商品	1,575	1,693
原材料及び貯蔵品	82	178
その他	112	643
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	12,408	12,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	187	187
減価償却累計額	△52	△59
建物及び構築物（純額）	135	127
機械装置及び運搬具	10	10
減価償却累計額	△3	△3
機械装置及び運搬具（純額）	6	6
工具、器具及び備品	132	171
減価償却累計額	△99	△104
工具、器具及び備品（純額）	33	67
リース資産	49	47
減価償却累計額	△42	△43
リース資産（純額）	7	4
有形固定資産合計	182	206
無形固定資産		
投資その他の資産	96	86
繰延税金資産	306	342
その他	170	171
投資その他の資産合計	476	514
固定資産合計	756	807
資産合計	13,165	13,322

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,675	1,598
電子記録債務	71	14
1年内返済予定の長期借入金	952	944
未払金	1,421	1,239
未払法人税等	376	477
賞与引当金	42	110
返品調整引当金	164	305
ポイント引当金	3	4
その他	444	316
流動負債合計	5,152	5,011
固定負債		
長期借入金	1,045	809
資産除去債務	21	21
その他	6	3
固定負債合計	1,073	834
負債合計	6,225	5,845
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,180	3,180
資本剰余金	2,739	2,739
利益剰余金	1,008	1,544
株主資本合計	6,928	7,464
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4	18
その他の包括利益累計額合計	4	18
非支配株主持分	6	△5
純資産合計	6,939	7,477
負債純資産合計	13,165	13,322

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	7,194
売上原価	3,420
売上総利益	3,773
返品調整引当金戻入額	164
返品調整引当金繰入額	305
差引売上総利益	3,632
販売費及び一般管理費	2,675
営業利益	956
営業外収益	
受取利息	0
受取補償金	0
その他	0
営業外収益合計	0
営業外費用	
支払利息	5
賃貸費用	10
その他	4
営業外費用合計	20
経常利益	937
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	936
法人税、住民税及び事業税	448
法人税等調整額	△36
法人税等合計	412
四半期純利益	524
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11
親会社株主に帰属する四半期純利益	536



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
四半期純利益	524
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	14
その他の包括利益合計	14
四半期包括利益	538
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	550
非支配株主に係る四半期包括利益	△11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。